

JAやまがた

YAMAGATA KAMINOYAMA YAMANOE NAKAYAMA

新春座談会

「つや姫」の本格デビュー1年目、
全国ブランドへ。



JA YAMAGATA MONTHLY
http://www.jayamagata.or.jp

1 January 2011
[睦月]

JA 広報やまがた 2011 / 1月号 発行 / 山形県農業協同組合 〒990-8533 山形市麻生町1-1-2-335 TEL:023-641-3121 FAX:023-631-4714

JA共済



安心を選んで組み合わせる
新しい医療保障です。

保障の期間や内容を組み合わせて安心を作る、医療保障。

- ポイント①** 共済期間が選べます。
終身 80歳満了 10年(更新)
- ポイント②** 1回の入院の支払限度日数が選べます。
365H 200H 120H
- ポイント③** 共済掛金の払込期間が選べます。^{*}
終身 80歳 65歳 60歳
- ポイント④** 全額自己負担となる先進医療の技術料にも備えられます。
- ポイント⑤** 公的医療保険制度に連動したわかりやすい保障です。

*1 共済期間が10年(更新)の場合は、10年(全期払い)となります。*2 共済期間が終身の場合のみ選択できます。

〈ご契約例〉

【主契約】
入院共済金日額10,000円
共済期間 終身
1入院限度日数 365日
共済掛金払込期間 80歳
先進医療保障あり
入院見舞保障あり

病気または災害で入院のとき	病気または災害で手術のとき ^{※4}	病気または災害で放射線治療のとき ^{※4}	病気または災害で先進医療を受けたとき ^{※6}
1日あたり 10,000円 1回の入院につき ^{※1} 最高 365日 まで保障 入院見舞金(入院日額×5) 1回の入院につき ^{※1} 5万円 日帰り入院からSOK ^{※2} 入院日数の通算支払限度なし ^{※3}	入院中の手術の場合 (入院日額×20) 1回あたり 20万円 外来手術の場合 (入院日額×5) 1回あたり 5万円 公的医療保険制度と連動(一部を除く) 手術は何回でも保障(一部を除く)	1回あたり ^{※5} (入院日額×10) 10万円 公的医療保険制度と連動 通算支払限度回数なし	1回あたり 先進医療にかかる 技術料に応じて 定める額 ^{※7} 通算1,000万円まで保障

一生涯保障

定期特約やがん重点保障特則を付加すれば、保障をより充実させることができます。

指定代理請求特約 共済金などのご請求が便利になります。

※1 入院の退院日の翌日より200日以内にその入院と同一の原因または直接の関係がある原因で再入院された場合は、これらの入院を1回の入院とみなします。 ※2 日帰り入院は、入院基本料の支払いの有無により判断されます。 ※3 特定の疾病については、通算支払限度日数は700日となります。また、80歳以降は700日となります。 ※4 治療を目的とし、医師診療報酬点数表により手術料・放射線治療料が算定されるものをいいます。 ※5 60日に1回を限度とします。 ※6 先進医療とは、療養を受けられた時点において厚生労働大臣が定める先進医療をいいます(一定の施設基準があります)。 ※7 共済金の額は、先進医療の技術料が2万円以上の場合は1万円未満切り捨て、2万円未満の場合は一律1万円となります。

JA共済
しあわせ夢くらぶ
HAPPY & DREAM CLUB

●医療共済のお見積りサービス実施中 http://e-service.ja-kyosai.or.jp/ ●この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。●ご加入にあたりましては、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。●「保険法」についてのお知らせ: 共済契約のご加入者等の保護を目的として、平成22年4月1日から「保険法」が施行され、JA共済にも適用されます。詳しくはJA共済のホームページをご覧ください。■ホームページアドレス http://www.ja-kyosai.or.jp サンキューふれあいキャンペーン実施中! http://www.3qja.jp 10481050159

新 JAの
医療共済



PRINTED WITH
SOY INK



新年のごあいさつ

山形農業協同組合

代表理事組合長

長澤 豊

新年あけましておめでとうございます。
輝かしい平成23年を迎え、組合員皆様をはじめご家族皆様には、お健やかにお過ごしのことと拝察し心よりお慶び申し上げます。

組合員の皆様には、常日頃より、農協事業に対する格別のご理解ご協力を賜っておりますこと、あらためて感謝申し上げます。

さて、2009年春以降、景気を持ち直しを続けてきたわが国経済ではありますが、エコカーおよび家電に対する消費支援策の効果一巡や反動減、さらには、15年ぶりの水準まで進行した円高などにより、国内景気は足踏みが意識されるようになっております。

一方、農業においては、政権交代に伴う農業施策全般の見直しの中で、戸別所得補償制度モデル事業が多く期待の中でスタートしたわけですが、目的とは裏腹に、過剰生産、米価の大幅下落を招く事態となっております。

さらには、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加協議が菅首相より唐突に出され、内外に波紋が広がる中、11月8日に山形県JA代表者緊急決起集会を開催し、日本の農業を守る運動、瑞穂の国、地域を守る運動を展開していただきました。我々農業分野だけでなく、あらゆるところに影響する問題であり、消費者の皆様あるいは国民の皆様と一体感を持ちながら、第一次産業である農業を守っていく運動、そしてそれを理解してもらうための運動を、根強く展開していかなければならないと思っております。

変わりゆく日本、激変につぐ激変、想定外のこと我々以外のところで次々と起きていくということは事実であります。これらの事実を認識しながら、新たなそして自立した農業協同組合の組織を構築しなければならぬと考えております。

組合員皆様からの信頼と地域社会に貢献する「JAやまがた」をめざし、平成20年、遠藤組合長を筆頭に、総代会にて、「JAやまがた行動総合5ヵ年計画」を提案し、可決決定いただきました。その後、い

ろいろ精査しながら、これからの「JAやまがた」をどういうふうにするのか、役員レベルあるいは職員レベルで検討してまいりました。昨年は新役員体制のなか、農業の再生・農業の復権に取り組みうえて、事業部門にとらわれることなく、地域農業振興を早急に図ることが最大・喫緊の課題であるとの共通認識に基づき、「農業振興に関する委員会」、「農業ビジネスに関する委員会」、「経営戦略に関する委員会」、「金融ビジネスに関する委員会」を新たに設置しました。全役員の英知を集中して計画実践に取り組んでいる最中であり、組合員皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、地域農業振興と活性化を図るべく進めてまいりましたおしき直売所「紅の蔵店」が、7月29日にオープンしました。中心市街地活性化事業とタイアップしながら「賑わい」と「活気」を生んでおります。生産者も喜び、消費者も喜べる場・空間の提供こそ我々農業協同組合の役目と考えております。

また、年度途中ではありましたが、10月1日、担い手農家を包括的に支援するため、担い手支援チーム（TACT）を中央営農センターと南部営農センターに立ち上げました。担い手支援チームは経済渉外員（きずな）、営農企画指導員並びに金融税務に精通した担い手支援係で構成し、担い手への包括的な支援を通して、担い手農家の経済的向上を図ることを目的に活動してまいります。23年3月には、西部並びに北部営農センターにも設置して、担い手支援強化を図ってまいります。

農畜産物の販売力強化のために、「銀座におけるアンテナショップ」および「JAやまがた東京営業所」開設を10月27日理事会にて協議決定いただきました。市場取引、相対取引によらない販売チャンネルの確立と、JAやまがたブランドの全国発信こそ、地域農業再生の活力になると確信しております。

福祉事業におきましては、予定どおり10月に通所介護施設「JAやまがた福祉センター青田」をオープンいたしました。通所介護事業とこれまで山辺近江で取り組んできた訪問介護事業を集約して事業運営しております。老人福祉に関するすべてのご相談を承っております。

新年の干支は「卯」であります。卯年は、兎の跳躍する姿から「飛躍」を表すといわれ、「史記」によれば、「茂」草木が地面を蔽うようになった状態を表しているとも言われます。組合員の高齢化、後継者不足の中、農業再生、農業協同組合改革にどう取り組むか、支店施設の統廃合、地域農業の振興、変化に柔軟に対応できる事業体制、地域に開かれた組織体として、協同組合理念に立ち返り、組合員皆様をはじめ地域住民皆様との結びつきを強化し、新たな協同の成果を実現していくことが最重要と考え、役員一同、怠りなく努力し信念を持って事業および体制改善に取り組む所存であります。

本年の農作物豊作、そして皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

平成23年元旦

代表理事組合長	長澤 豊
代表理事専務	佐藤 浩
常務理事	後藤 秀司
理事	小林 藤重
理事	宮部 勝幸
理事	高瀬 傳八
理事	堀井 正敏
理事	遠藤 寛
理事	尾形 昭一
理事	板垣 平治郎
理事	北澤 久敏
理事	渡辺 新一

理事	岡崎 輝明
理事	板垣 政行
理事	城戸 正美
理事	渡辺 作十郎
理事	秋葉 真作
理事	佐藤 益治
理事	高橋 啓治
理事	熊谷 与志巳
理事	有澤 孝司
理事	稲毛 泰一
理事	鈴木 正志
代表監事	菊地 義弘
常勤監事	池田 仁
監事	武田 寛一
監事	山口 富哉
監事	神保 重兵衛
員外監事	鈴木 勲
参事	土屋 均一
参事	斎藤 順

（職員一同）



嶋津 つや姫が高温に対して強いというのは、私たちがもある程度は分かっていました。でも今年のような猛暑続きの中で、一等米比率が98%。これほどまで高温に強いとは、想定していませんでした。今年の8月の平均気温は27・7度で、これは明治22年に観測が始まってから一番高い値だそうです。こんな猛暑を克服できたというのは、品種特性もありますが、やはり生産者の皆さんに水管理を徹底するなどしっかり栽培管理をしていたいただいた賜物だと思っています。その意味で、生産者の皆様には心より感謝申し上げます。



平吹 稲作農家の間でも、つや姫を栽培してみたいと思う人は増えています。いま話題の米というのがありますが、農家同士の話で、手間はかかるけど倒伏がなくて作りやすい。といった情報が広まっていますし、何よりつや姫は値段がいい。今年は皆さんご存じのように米の概算金が減額になったわけですが、その中でつ

平吹 私は昨年、営農指導員の古内くんから話をもらいまして、試験栽培ということで30アールの水田でつや姫を育てました。そして今年は13ヘクタールで、本格的につや姫栽培に取り組みました。一言でいえば「つや姫は作りやすく、生産者にとっては大変ありがたい米だ」ということです。特に作りやすさを感じたのは、短桿のために倒伏しにくいことです。コシヒカリなどは長年作っていてもなかなかいい作柄に仕上がるのが難しく、収穫間近になると全面倒伏のようなものが常でした。それで倒伏軽減剤を使いたくなるのですが、つや姫はもとも短桿なのでその必要がない。これは大きな利点だと思います。また営農指導員の古内くんとも相談して「播種時の消毒」も抜けるんじゃないかと実践してみました。特に影響はありませんでしたし、かなりの減農薬栽培が可能だという手応えを感じました。特別栽培が義務づけられているので、夏場の草刈りなど、手間がかかって大変な部分もありますが、今年のある猛暑の中でも立派に育ってくれました。他の米は大きな影響を受けたのに、つや姫はほとんどが一等米です。本当にすばらしい米だと思います。

半田 お客様の反応はすごくいいと思います。私たちは県内外で開かれるイベントに出たり、吉村知事のトップセールスに同行させていただいたりして、試食用のつや姫をお客様にすすめたり、つや姫の食味や特性などをお客様に説明したりしているのですが、試食をされたほとんどの方が「おいしい」と言って驚かれます。東京ではテレビCMの効果が出ているようで、「CMでやってたお米でしょ」などと声をかけてください

嶋津 販売は上々のスタートが切れたと考えています。まず県内での売れ行きがすごく良くて、新しい定番商品として現在もコンスタントに売れています。さまざまなPR展開が功を奏したのと、実際につや姫を食べてみて「おいしかった」ということで、口コミで広がっているのではないのでしょうか。県外でもお米専門店などを中心に評判が良く、お店での評価が順調な販売につながっていると思います。つや姫を積極的に扱っていただけるお店を「山形つや姫取扱協力店」として登録させていただいてますが、その数が県外で900店以上になりました。そのようなお店の存在がすごく大きいと考えています。

平吹 JAやまがた本店にも「つや姫」に関するお問い合わせは多く、「つや姫どこで買えるんだ」というのもあれば「つや姫の種籾どこで手に入るんだ」と、県外の農家の方から電話が入ることもたびたびあります。消費者の方だけでなく、生産者の方も興味が高まっている印象があります。



あの猛暑の中でも立派に育った！「つや姫」は、本当にすばらしい米だと思います。(平吹)



「つや姫」を試食をされたほとんどの方が「おいしい」と言って驚かれています。(半田)

まず、関西圏でも情報番組で取り上げられたみたいで、やはり「テレビで見た」と言ってくださる方が多かったです。ただ、首都圏ではけっこう知られているようですが、関西圏ではまだ知名度が低いような印象は受けました。

嶋津 首都圏では阿川佐和子さんを起用したCMを流したのですが、それがなかなか好評を得たようなんです。阿川さんのイメージというかキャラクターは、つや姫とともにターゲットユーザーである女性層、特に40代50代の方たちに受け入れられているようで、それが首都圏での知名度アップに一役買ったと考えています。

全国ブランドへ。 本格デビュー1年目、 「つや姫」の



新年号の恒例となっている「新春対談」。今年はいま話題の「つや姫」をテーマにとりあげ、生産者、県の担当者、PR活動に携わる「つや姫レディ」の3名による「座談会」を企画してみました。参加していただいたのは、山形市南沼原で稲作と野菜栽培に取り組み平吹耕爾さんと、山形県農林水産部で県産米ブランド

戦略室室長補佐を務める嶋津誠さん、そして昨年「つや姫レディ」の一人に選ばれ、日本各地でつや姫PRの最前線に立つ半田佳織さんのお三方です。それぞれの立場から、つや姫に関する思いや今後について、多岐にわたって話し合っていました。

(座談会は12月8日、JAやまがた本店で行いました)





新春特別企画



鳴津誠さん/ 以前は農業普及員として米作の技術指導に当たっていたが、平成21年度からはつや姫デビューのために新設された山形県農林水産部・新農業推進課・県産米ブランド戦略室の室長補佐として、つや姫ブランド化戦略の先頭に立つ。昨年4月号でも紹介。

や姫は1万円を超えています。農家も生活がかかっていますので、値段の部分は非常に大きな魅力です。私も去年、今年とつや姫を作ってみて、たいへん手応えを感じているので、来年はもっと作付けを増やしたいと思っていますが、その辺はどうなのですか？ 種籾の確保ができるのかも心配なところですか？

鳴津 12月15日～1月14日までの期間で、23年度つや姫生産者の追加募集を行っています。面積は489ヘクタールほどになります。

それから「県外の農家さんがどうしたらつや姫の種籾が手に入るか」というお話ですが、県外の農家さんがつや姫を作るには、まずその方の住んでいる県で、つや姫を奨励品種にしていたかいないといけません。奨励品種に指定してもらって初めて私たちは、その県に種籾をお渡しできることになっています。それで、その県内で使う分についてはその県で種籾を作らなければならぬしくみになっているんです。宮城県は昨年からは奨励品種になっていますが、宮城県の農家さんが使う種籾は宮城県で種籾を作っています。奨励品種にするということは種籾も生産することなんです。ですから、そうした問い合わせがありましたら、その方の住んでいる県の稲作振興を担当する課にお問い合わせいただくのが一番いいかと思っています。

——宮城県以外で県の奨励品種になっている県や、これから予定している県はあるのですか？

鳴津 今年度中に大分県が奨励品種に指定することを検討していると聞いています。大分県が今年度中につや姫を奨励品種に指定すれば、来年度から作付けしていくこととなります。

——大分県は九州ですから、こちらよりかなり温かいと思いますが、栽培に問題はないということですね。

鳴津 大分でも県やJAの栽培ごよみなどに基づいてしっかり栽培すれば、高品質のつや姫が生産できると思います。高温に強いのは今年の猛暑で実証済みですし、台風が来ても短桿ですから、他のお米よりも倒伏はかなり少ないのではないのでしょうか。

——お店によってけっこう違いますよね。

平吹 県内では、2kg1200円くらいで始まったと思いますが、それが1、2ヶ月のうちに980円、950円。最近では880円というのもありますね。そういうのは販売店の企業努力なんですか。

鳴津 価格というのはお店の場所やかたちによってそれぞれ売れるように値段を決めるものです。つや姫については、全農からの相対価格は1俵あたりで新潟コシヒカリより300円ほど安いくらい。小売店への卸売価格も、同様に同等かちょっと安いくらいの設定となっています。ですから、現在の価格的なポジションとしては、他の品種よりは軒並み高く、新潟コシヒカリとは同等かちょっと安いくらいの値段で販売されている感じですね。もちろん時々、特定の店でキャンペーンか何かで相場より安い時はありますけど、大勢としてはいま申し上げたような銘柄の中で上位のポジションになっていくように思います。

——でも、食味や品質がコシヒカリを超えるお米ですから、理想や希望としては値段も超えてほしいみたいなどころはありますよね。

鳴津 コシヒカリも最初から高い値段で売れたわけではなく、品質・食味が評価されてだんだんと高値で取



引されるようになったと言われています。市場の高い評価があつて初めて値段も上がっていく、というのが市場原理です。市場評価が高まり定着できるように今後ともいろいろな取組を展開していく必要があります。

——でもいろいろお話を伺っていると、コシヒカリをひとつの目標に、それを超えようという気持ちで生産者から県の関係者、JA、つや姫レディまで関わる人みんなが同じ気持ちでやっていくことが大事だ、という気がしてきました。今回、特にテーマを定めず「つや姫元年」ということで、その関係者に集まってもら



半田佳織さん/ 東海大山形高校、仙台ビューティアート専門学校を卒業後、県が募集した「つや姫レディ」の一人に選ばれ、つや姫のPR活動に携わる。活動は県内だけでなく、首都圏を中心に全国各地に及び、百貨店などでのイベントから米穀専門店での販促活動まで、多岐にわたる。

い座談会をしているわけですが、この辺のことが今日の話の一番の核心のような気がしています。つや姫デビュー1年目。これからが始まりなんです。

鳴津 そうです、まだ始まったばかりです。つや姫の人気定着に向けて、生産、販売、PRに関わる皆様これまで以上に御支援・御協力をお願いしたいと思います。

——半田さんも「つや姫レディ」としてPRの最前線にいるわけですから、大きな役目を担っていますよ。

——そうやってどんどんつや姫が全国で作られていくといいですね。そうすればコシヒカリを超える日もそう遠くはない(笑)。

上々のスタートは切りました。肝心が、まだデビュー1年目。肝心のものはこれからです！(鳴津)

鳴津 コシヒカリが、つや姫の大きな目標であることは確かです。でもつや姫は、今年が本格デビューの1年目。これからが肝心だと思っています。

——そうですね、今年がつや姫デビューということでも注目も大きかったですし、みんな食べたことがないの一度は食べてみたい、という感じで買われる人も多かったです。今後その人気をどう定着させていくか、課題ですね。

鳴津 「定着」はまさに今後の課題でありキーワードです。順調なスタートを切ったのは確かですが、全国的な知名度や「おいしい米」としての認知度はまだまだです。これまでの例を見ても認知度が上がりブランド米となるには10年以上はかかるといわれています。ですから今後も、生産、販売、PRの3つを地道に、しかも戦略をもってやっていくことが必要だと思っています。最終的には、お米にこだわりを持った方たちに、「つや姫をください」と指名買ってもらえるようになりたいと考えています。

平吹 あの、値段についてなんですけども、つや姫は特別栽培米にしては値段が少し安いと私は思うんですが、あれは、まず消費者に買ってもらいたい、というのであつたという値段になっているのでしょうか。

鳴津 価格は銀座にある山形のアンテナショップでいま、2kgで1280円でしたでしょうか。あれは銀座でのブランド米の相場で設定しているみたいですね。あの値段がどうかというのはいろいろ意見があると思いますが、価格としてはそんなに悪くはないと思うのですが。



平吹耕爾さん/ 山形市南沼原で稲作(12ha)と、野菜栽培(ハウス480坪)に取り組む専業農家。農業に携わって40年ほどになり、認定農業者としては10年以上のキャリアを誇る。つや姫は一昨年の試験栽培から関わり、昨年は1.3haで本格的につや姫栽培に取り組んだ。

半田 はい、それはもう他のつや姫レディのみんな(全員で5名)ともよく話をしています。お客様と接するのはほんの短時間ですが、その短い時間でもつや姫の良さや、山形の生産者の皆さんが手塩にかけて特別栽培していること、研究者の皆さんが10年もかけて生み出したことなど、何かひとつでもお客様の心に残ればいいなと思いつつ、やらせていただいています。今日お伺いしたお話も、普段聞けないようなことばかりで、とても勉強になりました。ぜひどこかの現場で、お客様にお話ししたいと思います(笑)。

——話面もそろそろ過ぎてきましたが、今日は「つや姫」について、それぞれの立場から貴重なお話をさせていただきました。お話を伺って改めて感じたのは、「つや姫」を全国ブランドに育てていくためには、「今後つや姫に関わるすべての人が心を合わせてやっていく必要がある」ということ。そのためにはまず「おいしいつや姫を生産することが前提である」ということでした。この座談会の雰囲気、記事を読んでくださる皆様にも伝わって、みんなで心をひとつにできればと思います。本日はお忙しい中、ありがとうございます。

「農政対策協議会・支店長合同会議」 平成22年度活動の報告を行いました

JAやまがた本店で12月16日、「農政対策協議会・支店長合同会議」が開かれました。会議には各地区の農政対策協議会支部長、実行組合長連絡協議会代表、各支店長など約120名が出席し、平成22年度の農政活動経過報告や水田農業対策について協議されました。会議に先立ち、長澤豊代表理事組合長は「今年は猛暑の影響などで、農家にとって厳しい環境だった。来年は飛躍の年になるよう、農協も努力していく」と挨拶しました。会議では、主に下記の内容が協議・報告されました。



●「TPP交渉参加断固阻止」山形県JA代表者緊急決起集会（11月8日）

- * 山形市霞城公園にて3000人規模の集会開催
- * 当JAでは約300名の参加
- * TPP交渉参加反対への強い決意を表明
- * 集会後は山形市内をデモ行進

●平成23年米の都道府県別の生産数量目標について

- * 山形県の生産数量目標 368,930トン（前年比3.2%減）

●平成23年度「つや姫」生産者の追加募集について

- * 追加募集面積は県全体で489ha、当JA管内では32.1haが追加配分された。

子どもたちに地元の味を味わってもらいました 本沢小学校に「青菜漬」12kgを贈呈

ジェイエイあぐりんやまがたのエコープもとさわは11月30日、地元の山形市立本沢小学校（佐藤卓雄校長、児童数130名）に「青菜漬」を贈呈しました。青菜漬贈呈は、児童たちに地元の味を知ってもらい、地産地消に役立てようと企画したもので今回で2回目。当日は長澤豊代表理事組合長が12kgの青菜漬を児童代表2名に手渡し、この日の給食でさっそく食べてもらいました。児童たちは「シャキシャキしておいしい」「ご飯にぴったり」などと話しながらおいしそうに食べてくれました。エコープもとさわでは「青菜漬は山形の冬の味覚。子供たちには郷土の味を大切にしてもらいたい」と話していました。



JAやまがた女性総代研修会 新規オープン3施設を見学しました

農業経営において女性の役割が大きくなる現状を踏まえ、当JAでは女性の意見をJA運営に反映させようと、総代数537名のうち39名の女性総代枠を設けています。その女性総代を対象にしたJAやまがた女性総代研修会が12月3日に開催され、26名の女性総代が参加しました。研修会では、昨年オープンした七日町ふれあい支店や、おいしさ直売所紅の蔵店、福祉センター青田を見学。特に福祉センター青田では、五十嵐センター長から施設の概要や理念などの説明を受け、実際の介護内容を体験しました。参加した皆さんは、福祉センターのスタッフの対応と最先端の施設設備に感心した様子でした。



当組合の全職員が 認知症サポーター養成講座を受講

いま厚生労働省では、「認知症を知り地域をつくる10カ年キャンペーン」の一環として、認知症サポーター100万人キヤラバン事業を行っています。そのための「認知症サポーター養成講座」が12月7日、JAやまがた本店で当組合の全職員を対象に開かれました。当日は山形市健康福祉部の指導の下、認知症を身近な社会現象と捉え、認知症とはどういう症状をいうのか、どのように対応していけばいいのかなどの基本的な内容を学びました。参加した職員は、「自分はまだ介護の経験はないが、とても勉強になった」と感想を述べていました。



JAやまがた理事研修会 17名の理事が鹿野農林水産大臣を訪問

JAやまがた理事研修会が12月9日・10日に開催され、17名が参加して東京方面の各地を視察してきました。11月27日にオープンしたばかりの「JAやまがた銀座SHOP」や、JA全中・JA全農などを視察してきましたが、今回の視察の最も大きな目的としていたのが、鹿野道彦農林水産大臣の訪問。面会した席で長澤豊代表理事組合長は「TPPへの交渉参加の問題など、日本の農業はかつてない危機に直面している。農業・農村は国土・環境保全など多面的機能の発揮や、地方経済・雇用の安定にとっても重要な役割を担っている。農業を守るため、政治の果たす役割はとて大きい」と述べ、JAとしてTPP交渉参加反対を要請してきました。



わんぱくあぐりスクール閉校式 今年一年の授業を振り返りました！

山形市東古館の山形市農業振興公社において12月11日、第8回わんぱくあぐりスクールが開校されました。5月に始まったわんぱくあぐりスクールも今回が最後の授業。締めくくりとしてこれまでの授業風景をスライドで上映し、田植えや種まき、流しそうめん、稲刈りなどの様子を振り返りました。そして児童一人ひとりに修了証書が手渡され、代表の4名から感想を述べてもらいました。最後は大曾根餅つき保存会による餅つきが行われ、児童たちも参加して餅つきを楽しみました。自分たちで作った大切なお米をお土産に、平成22年度のあぐりスクールを閉校しました。



フラワーアレンジメント研修会 約50名が作品作りを楽しみました

JAやまがた本店で12月17日、広域花き部会主催のフラワーアレンジメント研修会が開催されました。この研修会はフラワーアレンジメントの楽しさを体験してもらいながら、当JA管内で栽培されている花について広く知ってもらうことを目的としたもの。6回目となる今回は山形生花商組合青年部の3名を講師に、約50名が参加して作品作りに取り組みました。参加者の皆さんは用意されたウメモドキ、ストック、アルストロメリアなどを使って作品を作り、完成した作品は互いに投票を行って優秀作品を決定しました。参加者の皆さんは「大変勉強になった。教えてもらったことを活かして、家でもフラワーアレンジを楽しみたい」と、満足げに話していました。



仕事訪問

南金井支店

支店長
梅津 実さん



“水稻種子の生産組合”があるのが大きな特色。 「ふれあいまつり」や幼稚園との交流で、地域との絆深める！

「こちらは南金井支店という店名ですが、地図には南金井という地名はないですね。」

梅津 ここは昔、南村山郡金井村という村だったところで、戦後に山形市と合併しその地名はなくなったようです。昭和23年に南金井農業協同組合として発足し、その後山形農協に合併した時も、その時に支店名に南金井というのを残した、という経緯のようです。

「そういうことだったんですね。ではその南金井支店の概要を教えてください。」

梅津 はい、南金井支店では他の支店と同様に金融共済課と生産生活課がありまして、スタッフはそれぞれ9名と2名の計11名でやっています。管轄は黒沢、松原、小松原、片谷地、谷柏、津金沢の6地区。組合員数は正組合員さん414名、准組合員さん297名です。

「農業の特色としては？」

梅津 作物で中心となるのは水稻と、さくらんぼ、ぶどうなどの果樹になりますが、



特色あるものでは「南金井水稻種子生産組合」があります。ここは種子用の米を専門に作っている組合で、50年以上の歴史があります。現在は塩野正組合長さん以下43名の組合員さんが、約70haの規模で種子用の水稻栽培を行っています。こうした組合は県内に9カ所ありますが、山形農協管内ではここだけです。

「種子用というと、飯米とはまた違った生産基準などがあるのですか。」

梅津 種子用ですからそれは厳しい基準があります。高品質で均一な種子を生産するため、指導機関から何度も巡回指導の方がまわって、細かく生育をチェックしています。生産した種子は県内はもちろん県外にも出荷されているそうです。

「他には何かありますか。」

梅津 他の支店でもそうですが、当支店でも地域の皆様との交流を大事にしています。毎年農業まつりに併せてふれあいの企画を開いたり、地域の幼稚園と交流したりして地域との絆を深めています。組合員さんはじめ、地域の皆様あつての南金井支店ですから、今後も皆様のお役に立てるよう、がんばっていききたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

Essay

年賀状が運ぶもの

文／尾崎 まりえ

テレビや新聞広告等で「年賀状」に関わるコマーションが流れたすと、さて今年は何枚準備しようかと、我が家の年賀状リストを持ち出す。これは、血液型がA型の夫が、毎年正月明けにパソコンでまめに管理している住所録で、「出した」「来た」の状況がひと目でわかる。B型の妻は、干支の凶案がひらめくまでの間、とりあえずお年玉付き年賀状を買っておこうと、リストで出す人数をかぞえ始めるのだが、この簡単そうな役割がなかなか進まない。元日に来なかった人には出すのをやめようか…などと先様の事情まで考え出すと、久しく会っていない知人の名前を指差したまま「あれ？何人だっけ」とカウントがストップしてしまう。

いとこや学校の先生と友達に出すだけの子どももの頃は、ただ面白がっていた。中学時代には、まだラブレターなど上手く書けないから、新年のご挨拶という大義名分に便乗して憧れの男子に一番きれいに書けた年賀状を送り、返ってくるか否かドキドキワクワクしたものだ。ひとくりにされた年賀状が郵便受けにゴトンと配達されるや、親や弟たちに先んじて取り出

出て、家族のそれぞれの宛名ごとに仕分ける中で、その子の名前を見つけたらもう舞い上がる。宛名とはいえ、憧れの君がその手で私の名前を書いてくれた年賀状は、神棚の「身体堅固・学業成就」のお札より効き目があった。

それから四十年、同級生も孫を抱く年頃になった。人生の流れに合わせて年賀状の中身も変わってくる。うちでは、我が家宛にも一枚出すことにしている、それを綴った保存用のファイルは、さながら小さな自己史のようだ。子どもが巣立つと写真のアルバムは本棚に眠ったきりだが、このファイルは年に一度は必ず手にとる。体調を崩し年賀状どころではなかった三年前のページには、コンビニで買った出来合いの一枚が

ヒンヤリと取まっていた、荒波に沈みかけた日々を思うと、元日に届かなかった人にも出しておこうと気を取り直す。…数え終えたら百八枚。人の数だけ煩惱もあるんだよねと、知ったふうにはく。

息子たちのように、パソコンや携帯電話のメールで年始の挨拶を交わせば手間もお金もかからないわけだが、いまだ年賀状がお節料理の一品のようにお屠蘇気分を盛り上げてくれるから、結局のところ止められない。「あの人も、変わらないねえ」と夫婦で語り合うのは、夫の知人男性からの一枚。毎年、家族四人の写真にそれぞれの重大ニュースが書き込まれてある。私は、その四人の誰とも直に会ったことがないのに、なぜか見ていてホッとする。当然、赤ちゃんだった子どもたちが社会人になり、ご夫婦は白髪が増えて幅もよくなっているが、その一枚を作る姿勢が「変わらない」。漫画「サザエさん」やドラマ「渡る世間は鬼ばかり」のように、その一家の存在が続くことに安心感を覚えるのだらう。

また、かつて中学校の教壇に立っていた私には、もう立派なおじさんとおばさんになった教え子たちの写真が届く。皆、いつまでたっても二十代の「先生」に向かって書いてよこすので、ちょっと気恥ずかしいが、この時ばかりは背筋がピンと伸びて若返る。笑顔の家族写真に書き添えられた「今年、いよいよ我が子が高校受験です」。…テストの答案用紙のコロナコンシールド丸文字がなつかしい。印刷された型どおりの文面は斜めに読むが、手書きの一言には目が留まる。苦勞が続いていると風の噂で聞いていた友人から十数年ぶりに届いた一枚は、しばらくの間見つめていた。

印刷の賀状の隅の「元氣です」

友のクセ字を指でなぞりぬ まりえ
こうしてさまざま嬉しいサプライズを運んでくれる年賀状だが、松が取れた後にも楽しみが待っている。お年玉くじの抽選だ。まだいただいたことのない三等の賞品は「選べる有名ブランド食品・地域の特産品」。当たれば、いま全国で注目の的である「つや姫」が運ばれてくるかもと、もっぱら食欲をくすぐられつつ郵便局へ向かった。



illustration : Kikuchi Toshiaki

東京銀座に、当JAのアンテナショップ 「JAやまがた銀座SHOP」がオープン!

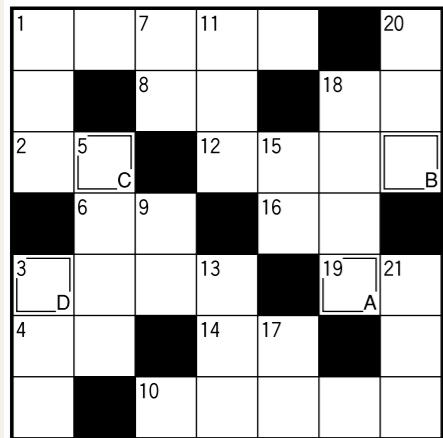


11月27日、JAやまがたはアンテナショップ「JAやまがた銀座SHOP」を東京の銀座5丁目にある、せいろ蒸し料理「旬 銀座贅沢倶楽部」店内にオープンしました。山形県内の単独JAでは初めてとなるアンテナショップです。JAやまがた銀座SHOPでは、JAやまがたのプレミアムブランド『ごっつお』をつけた高品質の旬の農産物や加工品の販売、試食品の提供などを行い、山形の魅力を発信していきます!

JAやまがた銀座SHOP
東京都中央区銀座5-5-11 塚本不動産ビル7F「旬 銀座贅沢倶楽部」内

- 協議事項
 - 第1号議案 高額・員外貸出金について
- 報告事項
 - 第11回 11月26日 開催
 - 1. 平成22年度上期定期監査意見書について
 - 2. 監事会
 - 3. 内部監査室・企画管理部
 - 1. 平成22年度JA全国監査機構「期中監査」期中改善指示書及び改善対応策について
 - 2. 組合員(出資金)加入調書について
 - 3. JAバンク基本方針に基づく「業務執行体制に関する報告」について
 - 4. 上半期ディスクロージャーについて
 - 4. 生活福祉部
 - 1. 福祉センター青田の利用状況について
 - 5. 営農経済部
 - 1. 青果物販売状況について
 - 2. 平成22年産米集荷状況について
 - 3. TPP交渉参加反対に関する請願と要請について
 - 6. その他
 - 1. 平成22年10月末事業実績について

理事会だより



→ヨコのカギ

- 暦の上ではこの日から春 節分の翌日です
- イ草で編んだヘリつきの敷物
- 医師を目指して——で勉強しています
- 山と山の間 景気にも人生にもあります
- 地球表面の約7割は海、——は3割くらいです
- 和服のときに足に履くもの
- 裁縫を休み、折れた針を豆腐やこんにやくに刺して神社に奉納
- 契約のとき、2枚の書類をすらすら一つの印章を押すこと
- 道がぶつかるところ 十字路
- 歯の治療をする——医院
- 豆まきで追い出しましょう
- 所得—— 住民—— 消費——

↓タテのカギ

- 1日1個で医者いらず、ともいわれる赤い果物
- 追い詰められると悪臭を放って逃げる動物
- 水田にもいるエビの仲間
- 甘い苦い味が分かれます
- 暗記すると掛け算をすらすらと便利
- 婚約や結婚のときに交換します
- 理科の分野の一つ アインシュタインは——学者
- 借りたお金を返すときに上乗せして払うもの
- 回るものの中にいるもの
- 応援するよこに吹いてくれるもの
- 遠くの親類より近くの——
- 温泉地で、湯の花として売られることもある物質

パズル?頭の体操

出題●ヒロシ 正解者にはお礼状とプレゼントはアンケートでお知らせします。

営農情報

1月15日～2月15日

- ▶平成23年用農作物病害虫防除暦説明会
 - 1月上旬
 - 各営農センター
- ▶中央センター品目部会 出荷反省検討会
 - 1月中下旬
 - 中央営農センター
- ▶花き栽培及び土作り講習会
 - 1月中下旬
 - 南部営農センター
- ▶農業所得申告説明会
 - 1月下旬
 - 南部営農センター
- ▶シャインマスカット栽培講習会
 - 1月下旬
 - 南部営農センター
- ▶ラ・フランス剪定講習会
 - 1月下旬
 - 南部営農センター
- ▶さくらんぼ栽培講習会
 - 1月下旬
 - 南部営農センター
- ▶広域果樹部会 専門部会役員会
 - 1月下旬
 - 販売課
- ▶南部営農センター果樹部会 総合反省会
 - 2月上旬
 - 南部営農センター
- ▶南部営農センター花き部会 販売実績報告会
 - 2月上旬
 - 南部営農センター
- ▶おいしさ直売所 総会
 - 2/8(火)
 - 特販課
- ▶桜桃剪定講習会
 - 2月上旬
 - 西部営農センター
- ▶果樹品目部会剪定講習会
 - 2月上旬
 - 中央営農センター
- ▶各地区営農組合総会
 - 2月上旬
 - 西部営農センター

福祉センター青田

衣・食・住・遊を大切に
JAやまがたのうまみで溢れる
ご本人とご家族が、楽しく健康(幸せ)に暮らす
そんな空間を(家)を目指します。

2011・1月号

介護サービス事業

山形市青田1-4-21 TEL023-616-8002 Fax023-631-3830

- ・通所介護事業所
- ・訪問介護事業所
- ・福祉相談窓口

2010年・我が家のアルバム

竣工式・見学会 (10月)

紅の葉・山形市内外出 (11月)

ショッピング (12月)

干柿作り(畑のうまみ)

オリジナル平行棒(運動のうまみ)

Xmas 外食会(霞城セントラル)

クリスマスリース・年賀状作り (12月)

山形市立南小学校5年3組の
皆さんたちと交流会

家の光 1月号にて
福祉センター青田紹介! 全国へ発信

迎春

スタッフ一同、元気に笑顔で
皆様をお迎えします。

元知事公舎見学 (12月)

福祉センター青田へたくさんのお見学・視察においでいただきました。ありがとうございます。



♡読者のひろば

- ◇家庭菜園をしています。今年の異常気象で大根・白菜などの野菜がうまく収穫できませんでしたが、近所や兄妹に分けたらして喜ばれました。(山辺町畑谷 Aさん)
- ◇干柿は自家用で毎年作っていますが、今年初めて3本の針に刺して皮をむきました。カビが入らないかと心配しましたが、今のところ大丈夫です。(山形市古館 Iさん)
- ◇寒くなり、鍋物が恋しい季節となりました。料理コーナーの白菜の麻婆煮込み、体が温まりそうで、作ってみたいです。(山形市八日町 Sさん)

◇あとかぎ あけましておめでとうございます。今年も宜しくお願いします!



イベント情報 — 1/10~2/14

EVENT

★山形市 ★上山市 ★山辺町 ★中山町

- 光のプロムナード(山形市) 【開催期間】 11/19(金)~1/10(月・祝)
- 生まれるイメージ 2010(山形美術館) 【開催期間】 12/17(金)~1/30(日)
- 新収蔵品展(山形美術館) 【開催期間】 12/17(金)~1/30(日)
- 『2010 J1モンテディオ山形の軌跡』(ナナビーンズ) 【開催期間】 12/20(月)~1/19(水)
- 住宅再生博(山形ビッグウイング) 【開催期間】 1/15(土)~16(日)
- 第25回 なるほど住まいのフェア(山形ビッグウイング) 【開催期間】 1/15(土)~16(日)
- 〈山形テルサ開館10年記念事業〉 舘野泉ピアノ・リサイタル〜演奏生活50周年記念〜(山形テルサ) 【開催期間】 1/16(日)
- リトル・アンサンブル演奏会2011(山形テルサ) 【開催期間】 1/16(日)
- 手話まつり(仮称)(山形ビッグウイング) 【開催期間】 1/22(土)
- 山形交響楽団第208回定期演奏会(山形テルサ) 【開催期間】 1/22(土)・23(日)
- 山形銀行新春経済講演会(山形テルサ) 【開催期間】 1/28(金)
- 新春お笑いライブ(山形県民会館) 【開催期間】 1/29(土)

- 上山吹奏楽団 第30回定期演奏会(山形テルサ) 【開催期間】 1/30(日)
- まんだらの里作谷沢 雪の芸術祭(山辺町) 【開催期間】 2月上旬
- 蔵王樹氷まつり2011・雪見大露天風呂大開放(山形市) 【開催期間】 2/1(火)~2(水)
- 蔵王樹氷まつり2011・ジャンケン大会(山形市) 【開催期間】 2/2(水)~4(金)、6(日)~7(月)
- 山形大学地域教育文化学部造形芸術コース 卒業修了制作展(山形美術館) 【開催期間】 2/2(水)~6(日)
- 誠筆書展(山形美術館) 【開催期間】 2/3(木)~6(日)
- オールトヨファスティバル(ビッグウイング) 【開催期間】 2/4(金)~6(日)
- 蔵王樹氷まつり2011 雪と炎の饗宴(山形市) 【開催期間】 2/5(土)
- なかやま雪中カルタ大会(中山町) 【開催期間】 2/6(日)
- ファンタジーコンサート(山形県民会館) 【開催期間】 2/11(金・祝)
- カセ鳥(上山市) 【開催期間】 2/11(金・祝)
- YBC おいしいものフェア 2011(山形ビッグウイング) 【開催期間】 2/11(金・祝)~13(日)

プレゼント

パズルの正解者の中から抽選で3名の方にギフト券(1,000円分)をプレゼント。当選者は発送をもってかえさせていただきます。

モデル募集
広報誌の表紙を飾りませんか?プロの撮影スタッフがご自宅まで伺います。くわしくはJAやまがた総務課 023-641-3121 までお気軽に。

- ①答え
- ②当紙へのご意見やご要望、読者の声への一言
- ③住所・氏名 電話番号 (当紙の編集以外には使用いたしません)

990-8535
山形市旅籠町一丁目12-35
JAやまがた
広報クイズ係
発行

応募方法

左の記入例を参考に官製はがきでご応募下さい。締め切りは、1月17日(当日消印有効)です。どしどしご応募下さい。

宛先

〒990-8535
山形市旅籠町一丁目12-35
電話 023-641-3121
FAX 023-631-4714
Eメール soumu@jayamagata.or.jp

パズル?頭の体操
読者のひろば

パズル?頭の体操 12月号のクイズの答えは「ホシガキ(干柿)」でした。

今月の表紙



山形市村木沢
齋藤 稔さん、

JAグリーンやまがた西部 岡崎直人さん

齋藤さんでは、稲作90a、デラウェア35a、ワイン用ぶどう20a、さくらんぼ30a、そして啓翁桜を1ha栽培しています。啓翁桜は、有志の仲間と苗作りからはじめ、今年で25年ほどになるそうです。「当時は一番若かったんです。」と笑顔で話してくれました。農作業が連続して続くため、なかなか休みが取れないそうです。大好きなタバコは、「値段が上がってもドクターズトップになるまではやめない」とのことです。

地産地食

旬の食材でプロが作るオリジナル料理 33

【矢口政広】

山形学院高等学校を卒業後、「割烹四山楼」に入店。以来、同店で20年修業を積み、5年前からは調理長として調理場の指揮を執る。「割烹四山楼」は山形における日本料理の老舗で、その歴史は120年以上に及び。店名は、明治十二年に同店を訪れた伊藤博文が銘々したことで知られ、正統の日本料理を味わえる。山形市七日町2-6-4、電話023-622-0043、営業時間12時~22時、不定休。たくさんの和室・蔵座敷・広間があり、2名~団体120名までの利用が可能。



【もち米】

正月などのハレの日に食べられる餅の他に、おこわ・おかき・和菓子の材料など意外と身近な食材です。もち米を食べる文化は、東南アジアや東アジアなどに広く分布しています。



今回の地産地食は、正月号ということで「もち米」をテーマにしてみました。調理をお願いしたのは、山形における日本料理の老舗として知られている「割烹四山楼」さん。代々のお店の味を引き継ぐ矢口調理長さんが、新しい感覚もプラスして正月のお祝いの席にぴったりの逸品に仕上げてくださいました。よろしければ、ぜひ皆様も挑戦してみてください。

【もち米の紅白包み蒸し】

●材料(4人分)

もち米…210g、アマダイ…20g、鶏肉…20g、ホタテ貝…2個、エビ…2本、銀杏…4個、長芋…10g、舞茸…適量、紅花若菜…一束、カニ身…適量、卵白…1個分、葛粉(片栗粉)…適量

●作り方

- 舞茸は吸地に焼き含ませ、銀杏と紅花若菜は茹でたあと吸地に含ませて味を付けておく。アマダイ、鶏肉、ホタテ、エビは霜降りにする。長いものは縦の目切りにしておく。
- もち米は100gを紅で染め、あと100gと一緒に紅白にして蒸すか炊きあげる。残りの10gは170~180度の油で揚げる。
- ポウルに卵白を泡立て、炊き上がった

- 紅白それぞれのもち米に混ぜ、具材を包んでいく。
- 包んだ③を蒸し器で7~8分ほど蒸し上げる。
- だし汁、ミリン、淡口醤油でつくった吸地に水溶性片栗粉を加えて餡をつくり、ほぐしたカニ身を混ぜる。
- 蒸し上がった④に舞茸、紅花若菜を盛り付け、⑤のカニ餡をかけ、最後に②の揚げたもち米を散らす。

★1月のあなたの運勢★

モナ・カサンドラ

<p>3/21~4/19 牡羊座 【全体運】自分のやり方や考えにこだわりやすい時期。柔軟な発想を大切に、買い物はインポートグッズにツキ。通販もOK 【健康運】急に運動を始めるのはNG。準備体操を 【幸運を呼ぶ食べ物】雑煮</p>	<p>4/20~5/20 牡牛座 【全体運】延期になっていたことがスムーズに動き始める予感。新しい計画を立てるのにも向いています。積極的に 【健康運】スポーツの腕が上達しやすく、体調良好 【幸運を呼ぶ食べ物】きんとん</p>	<p>5/21~6/21 双子座 【全体運】あれこれ思い悩んでしまう傾向がチラリ。開直りの気持ちを持ってきて。開運には、初詣でに出掛けるのが吉 【健康運】運動不足になりがち。適度に動くこと 【幸運を呼ぶ食べ物】ヒラメ</p>	<p>6/22~7/22 蟹座 【全体運】気分の浮き沈みが激しくなる気配。小さなことに一喜一憂しないで。能や歌舞伎など、伝統芸能を楽しむと幸運 【健康運】疲れをためないように、しっかり休養を 【幸運を呼ぶ食べ物】ブリ</p>	<p>7/23~8/22 獅子座 【全体運】と神経質になってしまふ暗示。落語やバラエティ番組を見て、笑いのある生活を心掛けて。盆栽いりもオススメ 【健康運】リラックスできれば、健康に過ごせそう 【幸運を呼ぶ食べ物】黒ごま</p>	<p>8/23~9/22 乙女座 【全体運】レジャー運が活性化。少し遠出の旅やドライブに出掛け、楽しくにぎやかに過ごしてみよう。芸術鑑賞もイチオシ 【健康運】適度な休養と腹八分目の食生活が鍵に 【幸運を呼ぶ食べ物】野沢菜漬</p>
<p>9/23~10/23 天秤座 【全体運】物事を悪い方へ考えやすいかも。いつも笑顔を心掛け、運を引き寄せて。趣味に打ち込むと良いストレス解消に 【健康運】無理をせず、のんびり過ごすのが正解 【幸運を呼ぶ食べ物】なます</p>	<p>10/24~11/22 蠍座 【全体運】人脈を広げていける。飲み会や人の集まる場所には、気軽に顔を出して。家で小パーティーを開くのも大賛成 【健康運】軽い運動や体操が代謝を高めてくれそう 【幸運を呼ぶ食べ物】ジュンギク</p>	<p>11/23~12/21 射手座 【全体運】好きなことを楽しみ、豊かな気持ちで過ごしたい時期。読みかけの本を読破すると、ツキを呼び込むきっかけに 【健康運】ストレス解消には散歩をするのがベスト 【幸運を呼ぶ食べ物】タイ</p>	<p>12/22~1/19 山羊座 【全体運】前向きな気持ちになられるはず。やってみよう!には、どんどん挑戦して。イメチェンを図るのも好結果に 【健康運】疲れやすくなるかも。寝不足に注意して 【幸運を呼ぶ食べ物】茶碗蒸し</p>	<p>1/20~2/18 水瓶座 【全体運】ゆったり構えることで、少しずつ運が開けていく気配。気配り精神を発揮すると、人気運が増し、好影響あり 【健康運】食事が乱れがち。栄養バランスを考えて 【幸運を呼ぶ食べ物】ホタテ</p>	<p>2/19~3/20 魚座 【全体運】知的好奇心を刺激される。習い事を始めてみるなど、興味のあることにトライして。何かからの勉強に最速 【健康運】食べ過ぎには気をつけて。摂生が大切 【幸運を呼ぶ食べ物】すまし汁</p>

モナ・カサンドラ / 占いを学術的に解析する「ルネ・ヴァン・ダール研究所」の研究生となり、占星学のロジックを徹底的に解説・探求。コンピュータによるホロスコープ作成の道を拓いた。現在は執筆活動を始め、さらなる占星の研究を重ねている。
ルネ・ヴァン・ダール研究所 <http://www.rene-v.com/>